

鎌倉古道・泉区上飯田地区を訪ねる

実施日；2019年10月19日

コース：相鉄・いずみ中央駅(WC)→中和田公園→無量寺→渡井家ツゲの垣根→飯田神社→
 上飯田西公園・県営いちょう団地(WC)→本興寺→せせらぎ緑道→柳明神社→
 ひなた山第一バス停 解散12時30分頃予定・約(6km)

No	見所	由来・史跡
1	中和田公園	明治38年(1905)持田製糸工場の社主持田初治郎が寄付したこの土地は、招魂社と呼ばれ、忠魂碑、日露戦役で戦死した石井広助、中和田小学校初代校長の山田専成、2代目の校長山田豊次郎、持田初治郎の顕彰碑が立っている。
2	無量寺 浄土宗	無量寺は、『新編相模国風土記稿』には善如上人が開山とあり、寺伝では鎌倉安養院第19世深養吞霊上人が文禄2年(1593)に開創したと伝えられている。また伝承では、初め他所に創建されたが、天災により倒壊したため、現在地に移転して再建されたと云われている。境内には、元徳年間(1329~32)の板碑があり。
3	渡井家のツゲの垣根	「鎌倉道(藤沢八王子道)」沿いのイヌツゲの垣根は、昭和49年、市の名木古木に指定された。イヌツゲの樹齢は約240年ぐらいと言われているが、現在のよう整備されたのは、現当主の祖父の時代からと云われる。
4	飯田神社	飯田神社は、境川沿いに多く見られるサバ神社の一社。祭神は、左馬頭源義朝を主神に宇迦之御魂大神・大山咋大神を祀る。伝承では、上飯田の柳明から寛文12年(1672)、現在地へ遷されたと云われる。神楽殿は、明治20年(1887)頃、飯田学校の校舎として使用されていた。境内から縄文後期の注口土器が出土した。
5	上飯田西公園	公園自体が広いので、子連れで遊ぶのにおすすめ。また、お弁当持参で行ってのんびりお昼を食べるのもいいと思われる。
6	本興寺 日蓮宗	日蓮宗別格本山で、鎌倉の本興寺が幕府の弾圧に遭い、万治3年(1660)、日蓮ゆかりのこの地に移転したと云われる。明治4年(1871)に本堂が再建された。本堂の釈迦・日蓮・日什の一代記や七福神の彫刻は素晴らしいが(非公開)。境内には中屋敷の鎮守さまである天満宮が祀られている。
7	せせらぎ緑道	「鎌倉道(藤沢八王子道)」沿いに台村・坂の台・中屋敷・いちょう団地まで整備された道を「せせらぎ緑道」といい、地域の人々のやすらぎの場所になっている。
8	柳明神社	以前ここに大石寺があった。明治初期に廃寺になったので、伊勢山に祀ってあった神明社をこの地に移して、柳明の鎮守とした。その後、村に不幸が続いたため、阿久和の観音寺に預けていた観音像を戻して、境内の観音堂に安置した。大石寺(現、観音堂)の観音像は、旧鎌倉郡三十三観音二十四番札所です。

コースは道幅・歩道が狭いところがあるので、横に広がらないようにご協力をお願いします。

<次回案内>

瀬谷・大和のサバ社巡り

11月16日(土) 相鉄 瀬谷駅前北口広場 9時00分~15分

会員募集中 ! *問い合わせ先* せや・ガイドの会 竹見 (☎090-3900-6469) まで。

ホームページ「せや・ガイドの会」[検索] <http://www7b.biglobe.ne.jp/~seya-guide/index.html>